

令和5年度事業計画書

1 教誨師研修事業

教誨師及び教誨師になろうとする宗教家を対象とし、教誨活動を充実発展させるために教誨師として必要な幅広い知識の蓄積と教誨技術の習得、向上を図るため、全ての教誨師等が均しく研修会に参加できるよう中央研修会を行うとともに各矯正管区教誨師連盟に委託して毎年開催県を変えながら全国8カ所の地方において能力開発のための研修を行う。

また、教誨師研修会に参加できなかった教誨師等に対しても同様の知識等の吸収を可能ならしめるため、教誨師中央研修会の状況を記録した機関紙「教誨」及び地方研修会を含めた記録を電子化した研修会記録CDを毎年1回、当連盟の活動状況及び主な教宗団における教誨師の研修状況等を記載した機関紙「教誨師連盟だより」を年2回発行し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布する。

昨年度は、近代教誨150周年にあたることから、近代教誨150周年記念事業の一環として、教誨師研修資料「教誨事例集2」「教誨の思い出」（仮称）を作成することとし、現在作成途中にあることから、本年度中に発行し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布する。

(1) 第57回教誨師中央研修会

日 程：令和年8月30日（水）～9月1日（金）

場 所：東京都千代田区 参加予定人員 40名

(2) 第59回札幌矯正管区教誨師研修大会

日 程：令和5年9月7日（木）～8日（金）

場 所：北海道網走市 参加予定人員 名

(3) 第65回仙台矯正管区教誨師研修大会

日 程：令和5年10月12日（木）

場 所：岩手県盛岡市 参加予定人員 名

(4) 第66回東京矯正管区教誨師研修大会

日 程：令和5年6月21日（水）

場 所：長野県長野市 参加予定人員 名

(5) 第67回名古屋矯正管区教誨師研修大会

日 程：令和5年6月14日（水）

場 所：福井県福井市 参加予定人員 名

- (6) 第71回大阪矯正管区教誨師研修大会
 日 程：令和5年11月17日(水)
 場 所：奈良県奈良市 参加予定人員 名
- (7) 第30回広島矯正管区教誨師研修大会
 日 程：令和5年6月27日(火)
 場 所：鳥取県鳥取市 参加予定人員 名
- (8) 第46回度高松矯正管区教誨師研修大会
 日 程：令和5年7月3日(月)～4日(火)
 場 所：愛媛県松山市 参加予定人員 名
- (9) 第22回福岡矯正管区教誨師研修大会
 日 程：令和5年11月9日(木)～30日(水)
 場 所：大分県大分市 参加予定人員 名
- (10) 第3回国内自主研修会
 日 程：令和5年 月 日()～日()
 場 所：名古屋市等 参加予定人員 名
- (11) 新任教誨師研修
 日 程：各施設教誨師会において設定
 場 所：各地 参加予定人員 名

予算額

中央研修会	費用総額	2,565,000円
	参加費等収入	400,000円
	補助金等収入	400,000円
地方研修会(8ヵ所)	費用総額	30,000,000円
	補助金等収入	8,800,000円
国内自主研修	費用総額	1,150,000円
	参加費等収入	1,000,000円
新任教誨師研修	費用総額	800,000円
「教誨」誌	費用総額	1,600,000円
研修会記録CD	費用総額	590,000円
「教誨師連盟だより」	費用総額	1,100,000円
「教誨事例集2」	費用総額	1,350,000円
「教誨の思い出」(仮称)	費用総額	1,400,000円

2 教誨師顕彰等事業

- (1) 長年多数回にわたり教誨活動に従事している教誨師を顕彰し、当人はもとより他の教誨師にも励みとなり、更に教誨活動に精励するよう鼓舞するとともに、矯正施設においてボランティアとしての教誨活動が被収容者等の改善更生への一助となっていることを広く社会に発信する事業である。本年度は第57回教誨師中央研修大会での教誨事業功労者表彰式典において顕彰する。対象者は感染症拡大防止対策のため表彰式が行われなかった令和4年度秋の叙勲褒賞受賞者と令和5年度の受賞者。

実施日 令和5年8月29日 費用総額 1,500,000円

3 教誨活動等に関する情報収集等事業

より有意義な研修を計画し、また教誨師としてより有為な宗教家を推薦してもらうため、教誨師研修や教誨師選任に関して、教宗団代表者から情報を得、また関連事項の調整、並びに教誨活動の活発化等のための提言事業

教宗団の本部が集中している京都（未定）と東京（真言宗）で、情報交換等の協議会を行う。

費用総額 790,000円

法務省矯正局との意見交換会

費用総額 260,000円

4 教誨師選任事業

憲法の規定により国自体の宗教活動が禁止されていることから、教誨活動を行う教誨師を選ぶために、国は自ら宗教家と接触することができない。

国に代わり、全国の矯正施設が必要とする教誨師を選任するため関係する宗教団体と協議して有能な宗教家を推薦してもらい、あるいは教誨師を希望する宗教家に対してその資格を審査し、適切な矯正施設へ紹介する事業。ちなみに現在1780余名の教誨師を擁し、その所属する教宗団は100を超えている。また、毎年80名近くの宗教家を新たに教誨師として委嘱している。

教誨師の選任が公正に行われていることを証するため、矯正施設別の所属教誨師名を記載した教誨師名簿を2年に1回発行し、全ての教誨師、矯正施設、並びに多くの教宗団、その他に無料で頒布している。

教誨師選任 費用総額 80,000円

「全国教誨師会員名簿」費用総額 1,500,000円

5 教誨活動充実発展のための事業

- (1) 教誨活動は被収容者に対する宗教的アプローチにより人間性の回復が図られ、それが改善更生に繋がるが、教誨活動は教誨師側から個々の被収容者に対して直接働きかけることはできない。教誨師にとっては、ひたすら被収容者から教誨希望願いが出されることを待つだけである。

全国教誨師連盟では、教誨活動充実発展支援策として、被収容者に対して教誨活動を周知する必要から教誨活動紹介 DVD「心のやすらぎをもとめて」を作成し、全国の矯正施設に無料配布し、入所時指導や刑執行開始時指導に、活用してもらえるようにしたので、その効果について、継続的に検証を行い、更によりDVD等の作成につなげるようにする。

次に、被収容者に面会に訪れた親族や近親者に対し、被収容者の更生復帰のために教誨が必要であることを理解し、被収容者に対し面会時や信書で教誨について説明する状況を作る必要から、矯正施設の面会室等に掲示するポスターと面会人等一般人を対象とした教誨活動紹介 DVD を作成する。

教誨受講啓発 DVD 作成	費用総額	1,500,000円
教誨受講啓発ポスター	費用総額	510,000円

共通経費	122,000円
事業に要する費用額合計	<u>46,817,000円</u>

- 借入れによる資金調達及び設備投資の予定はない。